

平成26年4月17日

日本マルチペイメントネットワーク推進協議会
日本マルチペイメントネットワーク運営機構

電子決済「ペイジー」平成25年度利用金額10兆円に迫る！ 新たに地方公共団体6団体にサービス開始

電子決済サービス「Pay-easy（ペイジー）収納サービス（注）」はサービス開始以来12年連続で利用金額および利用件数が増大し続けており、利用金額については年間10兆円突破が目前となりました。

地方公共団体では、平成26年1月からは滋賀県下初となる愛荘町がペイジー収納サービスを開始し、さらに4月以降、高崎市、戸田市、江東区、座間市、芦屋市の5団体が新たに開始します。

これにより、多くの住民の方々の利便性向上に繋がり、今後の利用拡大が期待されます。

【平成25年度「ペイジー収納サービス」の利用状況】 <図1、図2参照>

- 総利用金額 **9.7兆円**（前年度比 約115%）
- 総利用件数 **61.8百万件**（前年度比 約110%）

ペイジー収納サービスの年間利用金額・利用件数は前年度を上回り、着実な広がりを見せています。

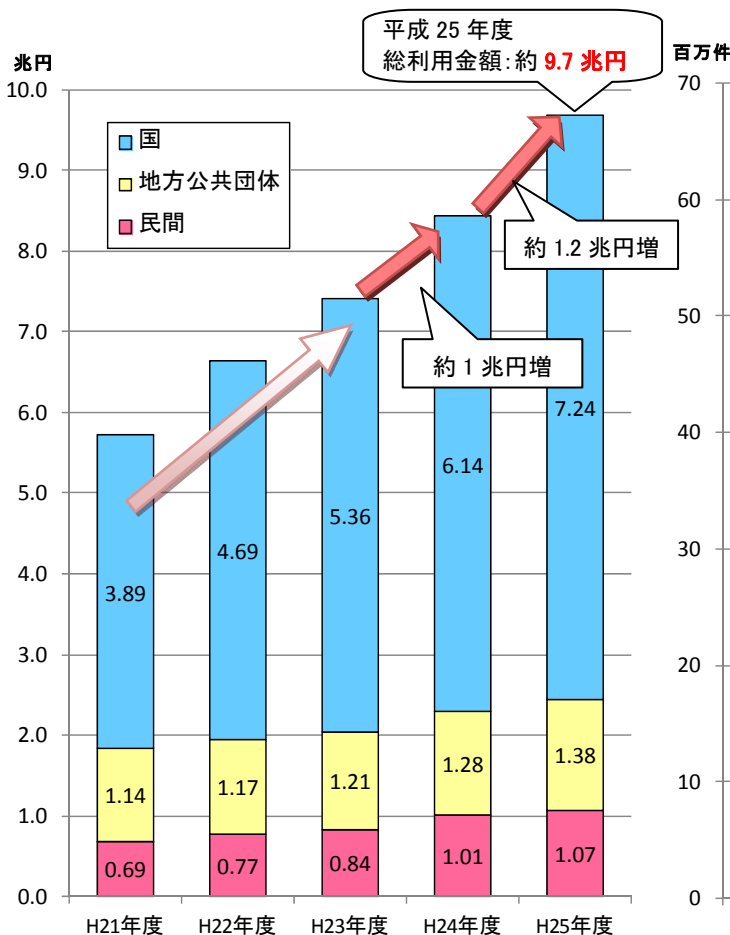


図1. 年度別利用金額推移

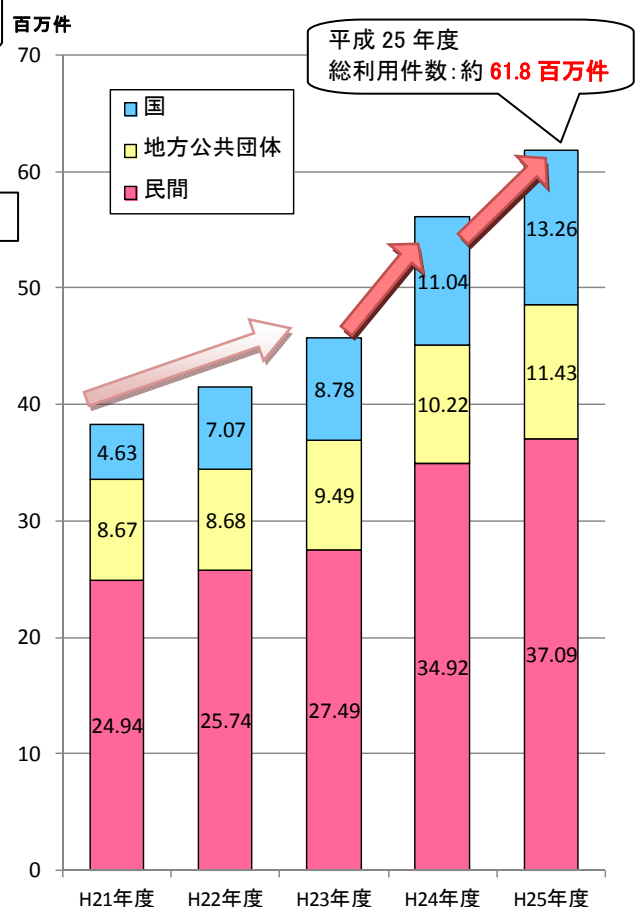


図2. 年度別利用件数推移

平成25年度は国、地方公共団体、民間の全ての分野にて金額・件数ともに前年度を上回りました。特に、国庫金分野では、利用件数が前年度比120%と前年度に続き高い伸びを示したのと合わせ、地公体分野においても、平成25年度に地方公共団体3団体（横浜市、長野市、宮古島市）においてペイジーで税金が支払い可能になったことなどが起因し、ペイジーの利用拡大が一層加速しました。

平成25年度	利用金額	前年度比	利用件数	前年度比
国庫金分野	7.24兆円	118%	13.26百万件	120%
地公体分野	1.38兆円	108%	11.43百万件	112%
民間分野	1.07兆円	106%	37.09百万件	106%

【平成26年ペイジー収納サービス新規開始の地方公共団体の増加】

平成26年1月より愛荘町（滋賀県）がペイジー収納サービスを開始し、滋賀県下で初めてペイジーでお支払いができるようになりました。また、平成26年4月より以下の地方公共団体5団体に新たにペイジー収納サービスを開始しました。

高崎市（群馬県）、戸田市※（埼玉県）、江東区（東京都）、座間市※（神奈川県）、芦屋市（兵庫県）

※5月より実際の運用開始予定。

今後も複数の地方公共団体でサービス開始が予定されています。

【金融機関ATMのペイジー対応が拡大】


平成25年12月より南都銀行、平成26年4月より足利銀行のATMで、ペイジーでのお支払いが可能になりました。ペイジーでお支払いいただける場所が、日本各地に広がっています。

【平成26年度の展望】

平成26年度は、地方公共団体におけるペイジー収納サービス導入の拡大や、ペイジーに対応した金融機関チャネルの追加が予定されているため、利用金額10兆円を突破し、利用件数は7千万件に拡大する見込みです。

推進協議会および運営機構は、皆様に安心・安全・便利な決済手段を提供するため、引き続きペイジーのサービス向上、益々の普及・利用促進に努めてまいります。今後とも関係各位のご支援をよろしくお願い申し上げます。

（注）ペイジー収納サービスとは

- ・税金や公共料金、各種料金などを、パソコンや携帯電話、ATM等を利用して、「いつでも、どこでも、カンタン、安心」に支払うことができるサービスです。
- ・「Pay-easy マーク 」が付いている納付書・請求書や、支払い方法として「ペイジー」が選択できるサイトでの料金の支払い等に利用でき、多額の資金でも安全かつ確実に決済することが可能です。

連絡先：日本マルチペイメントネットワーク推進協議会事務局
「Pay-easy（ペイジー）」ホームページURL：http://www.pay-easy.jp